テクサポ北海道ニュース　第３号

令和3(2021)年 9月17日(金)

１．「テクニカルサポート北海道」登録者の更新

令和3年（2021年）4月1日付けの人事異動に伴い、部内各課へ「テクニカルサポート北海道」の新規推薦職員を募りました。

その結果、新たに50名の推薦を受け、登録職員は総計130名となりました。

新規登録職員には、6月10日付けで登録証を発行しました。

【テクニカルサポート北海道とは】

大きな自然災害が発生したときに、被災した建設管理部を早期に支援するため、建設部技術職員の中から派遣予定職員を事前登録しておき、発災後速やかに派遣する制度です。

２．「テクニカルサポート北海道　災害研修会」の開催

登録職員の技術研鑽を図り、派遣時に円滑な対応を行うことができるよう、「テクニカルサポート北海道実施要綱」に基づき、令和3年6月22日に災害研修会を開催しました。

例年は講義形式での開催ですが、今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、書面による開催としました。

登録職員は、「テクニカルサポート制度の概要」「災害復旧事業のあらまし」「初動から査定申請までに必要な対応とその留意点」などを学びました。

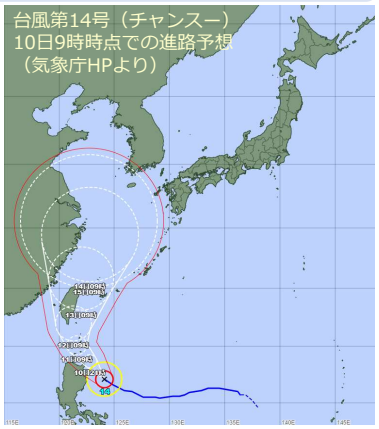
３．今年度初の派遣準備

台風第14号が発生、強い勢力を保ちながら東シナ海に進みました。

9月10日時点では、北海道へ接近・上陸の可能性も考えられたため、登録職員の今後の動向を確認し、災害発生時の派遣が可能と回答した職員の中から派遣者の選定を行いました。

その後、台風第14号が北海道へ接近する恐れは少なくなり、派遣の可能性も低くなりましたが、このような準備の積み重ねが、発災時の円滑な運用につながるものと考えています。

自然災害の発生しないことが何より望ましいことですが、今後も大きな自然災害が予想されるときには、都度、準備を行う予定です。



４．その他の建設管理部支援の取組

テクニカルサポート制度がより効果的な支援になるよう、それ以外の取組も行っています。

【被災・点検報告システムの構築】

確認された被災箇所・被災状況などの現地情報が迅速に建設管理部本部・出張所、本庁で共有されるよう、スマートフォンやタブレットの画像・位置情報などを現地で登録、関係者全員がインターネットを介し即時に確認できる「被災・点検報告システム」を構築しました。

【災害アドバイザー研修への講師派遣】

北海道建設部と一般財団法人北海道建設技術センター（以下「センター」）は、大きな災害が発生したときに、センターが経験豊富なアドバイザーを建設管理部・市町村へ派遣する協定を締結しています。

8月27日にセンターがアドバイザーの技術研鑽のため開催した「災害アドバイザー研修」には、北海道建設部より講師を派遣し、各種制度や災害対応の留意点などについて説明を行いました。

編集：建設部建設政策局維持管理防災課施設防災係　　問い合わせ：231-4111（内線 29-776）